

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	健康さかい21健康支援事業			シート番号	A 一般事務事業 11-193
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	有
	2	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画	健康さかい21(第2次)、堺市食育推進計画(第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画 他			
5	事業実施の経緯	平成12年に国が健康増進計画「健康日本21」を策定し、各都道府県・政令指定都市においては、その地方計画を策定している。堺市においては、平成14年に「健康さかい21」を策定し、事業を開始した。平成26年3月の見直しを経て、平成31年3月に「健康さかい21(第2次)2019-2023計画」を策定し、その推進にあたっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民が健康づくりに関する情報を利用し、自らの健康状態を把握し、健康づくりに取り組むことを推進するため。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	保健センターに、健康情報コーナーや健康チェックコーナーを設置し、健康づくりに関するパネル展示や各種の情報提供(パンフレット等の配架)や、個別の健康相談を行う。 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度向上を目的とした啓発を、COPDデーや世界禁煙デー、その他イベント等の機会にパネル展示等を行うほか、肺年齢測定を行う。 喫煙者に対しては、禁煙支援を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 廃棄物処理事業者					

Ⅲ. 投入量

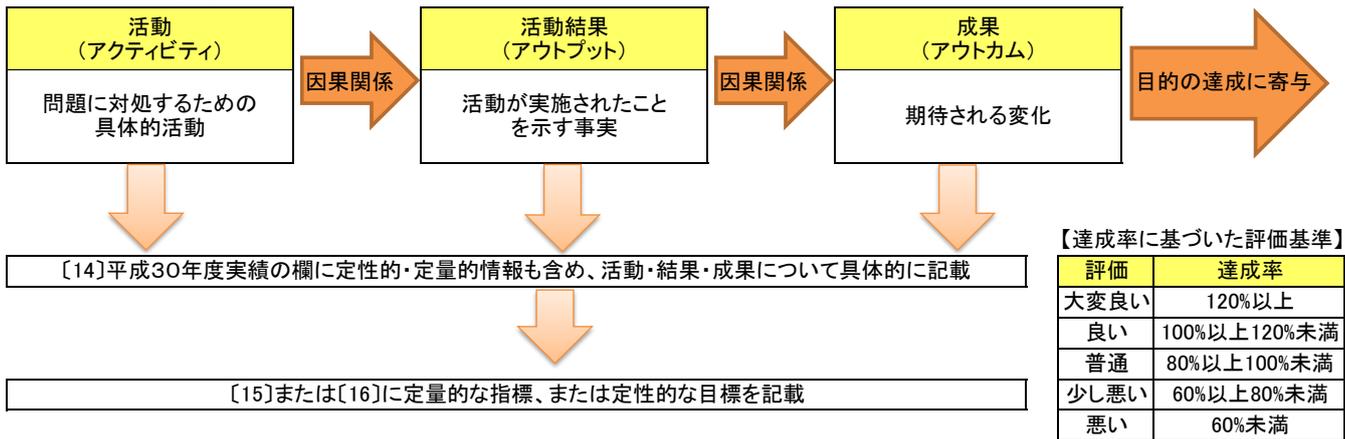
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	4,369	2,744	2,580	3,009	
	主な事業費内訳	報酬・報償費	千円	206	281	485	616
		需用費	千円	2,619	2,136	2,062	2,260
		役員費・備品購入費	千円	554	319	20	118
		委託料	千円	990	8	13	15
		国・府支出金	千円				
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(環境保健事業負担金・堺市民健康生きがいづくり基金繰入金)	千円	4,369	2,454	2,169	2,491
	一般財源	千円	0	290	411	518	
	12	人件費 (b)	千円	8,200	4,100	1,640	2,430
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	12,569	6,844	4,220	5,439	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康さかい21健康支援事業	シート番号	11-193
-------	---------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績									
活動実績と成果	14	<p>各保健センターは、健康情報コーナー等の設置や健康フェアなどの機会を活用し、健康づくりに関する情報の提供を行った。市民自らの健康管理や生活習慣の改善などをテーマとした健康教育や啓発を、学校保健や企業等と連携して実施し、平成29年度は14,788人の参加であったが、平成30年は18,814人に増加した。また、世界禁煙デーやCOPDデーにちなんでパネル展示を実施したほか、各種のイベントの機会を活用した肺年齢測定会13回を開催した。</p>							
		指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
		15	健康さかい21関連事業参加者数	人	目標値	13,000	13,000	15,000	15,000
					実績値	12,549	14,788	18,814	
					達成率	97%	114%	125%	
					評価	普通	良い	大変良い	
		算出方法・設定根拠など		市民が健康づくりに関する情報を利用することができるよう健康さかい21関連事業の参加者数とした。					
		16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			評価						
		算出方法・設定根拠など							

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	市民に健康情報を提供する際、テーマを統一して取り組んだことと、保健センターだけでなく、関係各課が実施するイベント等とも連携して啓発を行ったことで、より多くの市民への啓発につながったと考える。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。